

21.6.5(土) やってみました

5年算数 (a問題) (その4) (2021.6.5)

6 2つの整数AとBがあり、BはAより大きいです。AとBの最大公約数は6、最小公倍数は120です。これについて、次の問いに答えなさい。



まとめて右で

(1) Aが24のとき、Bはいくつですか。

(2) (1)の場合もふくめて、Bとして考えられる整数は全部で何個ありますか。

$$6 \times a \times b = 120$$

$$\downarrow$$

$$a \times b = 120 \div 6$$

$$= 20$$

$$\downarrow$$

$$A < B \rightarrow a < 20 \div a < b$$

(a, b)は (1, 20)

(2, 10) ← これは不適切

(4, 5)

○ a=1, b=20 のとき  
 $A = 1 \times 6 = 6, B = 20 \times 6 = 120$

○ a=4, b=5 のとき  
 $A = 4 \times 6 = 24, B = 5 \times 6 = 30$

答 (1) 30 (2) 2個

余白のひりごと

次の組分けのあと、夏休みまでの回の算数。

手強い内容でもしCに上がった)していきペースを乱す

かもあるとひりごと。

授業をちゃんと吸収して大丈夫です。知れあから

あまいうるくさいに初めから話しますし。ただ、

これまでの受講姿勢からは少し...。勉強は教室で済ませ!

月曜日の授業を  
 1時間前に終わらせて、  
 Aコースの前問を  
 させるかも。昔はよく  
 実施していた。目標は  
 平均点...

7 整数Aを2でわり続けたとき、商が整数でわり切れる回数を考えます。これについて、次の問いに答えなさい。

(1)  $A = 2 \times 2 \times 2 \times 3 \times 3$  のとき、商が整数でわり切れる回数は何回ですか。

# 21.6.5 (土) できるかやってみましょ

7  
8

整数Aを2でわり続けたとき、商が整数でわり切れる回数を考えます。これについて、次の問いに答えなさい。

この4点は→ (1)  $A = 2 \times 2 \times 2 \times 3 \times 3$  のとき、商が整数でわり切れる回数は何回ですか。

1秒でも返る

3回

↑ 必ずの方へ注意

(2)  $A = 2 \times 3 \times 4 \times 5 \times 6$  のとき、商が整数でわり切れる回数は何回ですか。

↑

かくんぼしている2をさがせ!

$$A = 2 \times 3 \times \underbrace{4}_{2 \times 2} \times 5 \times \underbrace{6}_{2 \times 3}$$

← 2は4人かくんぼして、4回まで割り切れて、5回目で整数でなくなる。

↓  
問題文の尻を確認!

↓  
4回

余白ひらいて

頭の中の「道具」は少なくていい。

しかし、その少ない道具はいつでも使えるように手入れしておきましょう。

そして... 難問も基本で解くのが

美しい! すばらしい!

→ 勉強にどんどん身軽な人になろう!  
勉強にアタマでかちかちがたな勉強です。